



橋本市消防本部
消防長
ながい ともゆき
永井 智之

Interview 消防長



橋本消防署1班
消防士長 救急救命士
もりおか ゆうと
森田 悠斗

Interview 広報担当職員

市公式YouTubeに投稿した消防関連の動画はこれまでに30本以上、令和6年7月に開設した消防本部Instagramでは1カ月に10件以上のペースで投稿を行なっており、フォロワー数は3,000人以上に伸びました。

また、親子で楽しめる「救急フェア」は2年前、小学生を対象とした「消防士体験」は今年からスタートし、大勢の参加者を楽しませています。消防に親しみを持っていただくとともに、火災予防や救命に関する知識を分かりやすく発信し、市民の皆さんの安全な暮らしに役立ててもらえたら——、バラエティに富んだ映像や投稿、イベントなどの企画に込めた消防士や救急救命士たちの想いは、どこまでも真剣です。

はじまりは3年前、「分かりやすい情報発信をしよう」ということで、ホームページを改修したことでした。イラストを増やしたり、分かりやすい表現に変えたり……。以来、主に若い職員たちの発案で、映像を作ったり、インスタグラムを開設したり、イベントを開催したりと、さまざまな取組みを続けています。

広報や啓発の取組みは、職員が自分自身の職場を好きでないとできないと思うんです。前向きに、いろんな提案をしてほしいですね。大切にしたいのは、「いつペンやってみよー」の精神です。私自身も、いろんなアイデアを出していますよ（笑）。

市民の皆さんにも、ぜひ消防の取り組みに興味を持っていただければと思います。

興味を持ってもらいたい

上司から「心肺蘇生法の動画作ってよ」と言われたのがきっかけで、映像制作を独学で始めました。新しいことにチャレンジするのが好きなんです。昨年消防のインスタグラムを立ち上げてから、季節に合わせた注意喚起の映像を作ってこまめに投稿するなど、発信の幅が広がりましたね。興味を持ってもらい、予防に役立ててほしい……というのが一番の願いです。

今年から、子どもを対象にした消防士体験イベントも始めました。安全に体験してもらえよう何度もシミュレーションして、内容も検討を重ねた結果、子どもたちが楽しんでくれたので、本当に良かったです。お礼の手紙をくれた子もいましたね。実現したいアイデアがまだまだあります。今後の橋本消防を、どうぞ楽しみにしてください。

映像制作の裏側に迫る！

橋本市消防本部Instagramや橋本市公式YouTubeで公開される、消防関連の動画の制作風景をお見せします！

真面目に、ざっくばらんに意見を出し合います。市民の方から「こんな動画が観たい」とご意見をいただくことも。



企画

業務や訓練の合間に撮影を行います。職員は演技については初心者のため、納得がいくまで10テイク以上撮影したこともありました。



撮影

パソコンを使って、撮影した映像を編集します。楽しく分かりやすく、視聴者に「伝わる」編集を心がけています。



編集



InstagramやYouTubeでの発信

映像や画像で消防の情報を分かりやすく伝える



▲橋本市公式YouTube



▲橋本市消防本部Instagram

イベントでの啓発

体験を通じて、直接伝える

消防士体験イベントの様子



消防の活動への **ご理解・ご協力** を得る

消防への **信頼・親しみ** を持っていただく

火災予防や救命の知識 を広める

▶安全なまちづくりへの一歩

皆さんを守る僕たちの熱い想いを、ぜひ受け取ってください！

橋本消防署2班
消防士

おじめ あつし
根占 篤

